



月報  
第9号



東葉警備保障株式会社

URL <http://toyo-security.jp>

発行日 平成30年1月25日

私は千葉県柏市で生活安全産業の一翼を担うべく、警備会社を展開する会社経営者です。ぜひ、新卒高校生の方々に当社の門をたたいて頂きたい、先生方、学校関係者の皆様に日頃から、経営者として思うこと、感じていることを綴ります。文化・芸能・教育・社会・経済・企業の問題を一緒に考えていきたいです。当紙の題名は私の人生訓であり、モットーでもあります。

## 厳しい採用環境下でも20名の高卒生を確保しました

先日、昼食をファミレスでとったのですが、いかにも子育てを終えた50代～60代とおぼしき女性店員ばかり。失礼ながら勝手なウエイトレスのイメージからはかなりの年配となりますが、接客マナーはしっかりとしていて所作に無駄がなく実に気持ちが良い対応だと感心させられました。

最近では、スーパーのレジも学生アルバイトより、シニア・シルバー世代とお見受けする層が圧倒的に多くなっています。人手不足の影響と限定するのは誤りでしょう、積極的に社会とのつながりを求める人たちが大いに活躍できる世の中になったのです。幅広い年代に仕事がある時代は真に喜ばしいことだ、と思うのです。

若者がアルバイトをしなくなり、親がパートで子供の学費とお小遣いを稼ぐ。私の学生時代は「勉強もしないでアルバイトばかり」と揶揄されることが多かった時代でしたが、最近では「アルバイトのひとつでもして欲しい」と親がぼやくことが多いと聞きます。

人手不足が深刻化し、働き方改革で既存戦力にまで時短が叫ばれる中で、現場ではとにかく「人」を必要としています。



当社では今春入社予定の高卒生を20名採用できました。それでも、まだまだ人材が欲しい。当社では3月末まで、進路未定者・卒業生を求めて学校訪問に力を入れる体制を維持しております。当社の採用活動は1月・2月・3月と続きます。



当社では毎年、たくさんの高卒生を迎え入れております。一人でも多くの若い力を大切に育て上げたい。社会の発展に貢献できる人材に成長させることを私がお約束します。会社を通して彼らの人生形成の役に立ちたいと存じます。

ぜひ大切な生徒様の進路検討に私の会社を加えて下さい。本日は、御精読ありがとうございました。

松本 隆一郎